

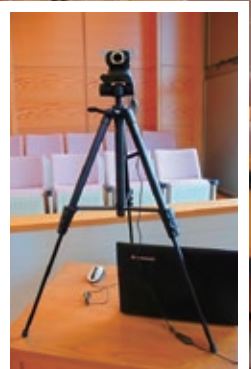
のしろ市議会だより

わたし まち

2015年(平成27年)10月25日 第38号



ニッ井庁舎(市民フロア)



議場内に設置された
カメラ

◆特集◆

議会中継が始まりました

特集	2P
9月定例会の概要・審議結果一覧等	3P～4P
一般質問	5P～8P
各委員会行政視察報告	8P～9P
各委員会での主な審議結果	10P～11P
請願陳情の議決結果、議長の主な活動内容ほか	12P

特集 議会中継が始まりました



実際の中継映像

議会中継が始まりました

9月定例会から、試験的な試みではありますが、本会議の映像と音声を市役所第四庁舎一階の市民ホールと二ツ井庁舎一階の市民フロアの2力所で生中継をごらんになれます。
議会中継を通じて多くの市民の皆様にも、議員の活動の一端を知っていただきたいと思います。
※本会議の休憩中は中継は行いません。

能代市高齢者ふれあい交流施設
『ゆっちゃん』



子供から高齢者まで幅広く利用できる入浴施設として二ツ井中心部に健康増進と交流促進等を目的とした『ゆっちゃん』が8月30日にオープンしました。二ツ井町梅内地区の源泉を利用したお風呂や湯上がり後の休憩場所（図書コーナーやキッズコーナーもあり）を備えています。
オープン後1カ月がたちましたが、施設長の松岡一昭さんによると、午前は年配の方、夕方は家族連れで賑わっています。泉質がナトリウム塩化物鉱泉なので入浴後もぽかぽかです。シャンプーやボディーソープを備えていますので、タオル一本で入浴することが出来るので、ぜひいらしてくださいとのことでした。

所在地 能代市二ツ井町字下野家後97
電話番号 88-8426

開館時間 午前9時～午後9時
休館日 毎週月曜日、年末年始
入浴料 60歳以上 100円
大人 300円
小中学生 100円
小学生未満 無料
障がい者 100円

能代市外の60歳以上の方や障がい者は300円となります。

毎月第一水曜日と敬老の日は能代市に住所のある60歳以上の方は無料で入浴できます。

二ツ井テニスコート



取材：原田悦子
渡邊正人

一般国道7号二ツ井今泉道路改築事業に伴い道の駅から移設された二ツ井テニスコートが8月25日にオープンしました。旧二ツ井小学校のグラウンドに砂入り人工芝コートが4面、夜間照明、観客席、更衣室・トイレ・倉庫等を備えた管理棟、駐車場、芝生の敷かれた多目的広場等が整備されました。
管理をしているNPO法人能代市体育協会の田中章悦さんによると、二ツ井ジュニアソフトテニススポーツ少年団を始め、市内の中学校・高校の部活の練習や、シニア・一般の試合等にも広く利用され、春には土手の桜が満開の中でテニスを楽しむようになるので、来年の春が待ち遠しいとのことでした。

所在地 能代市二ツ井町滑良子川端40-1
電話番号 73-5016
開館時間 午前8時～午後9時
開館期間 4月1日～11月30日
休館日 毎週月曜日（祝祭日は翌日）

9月定例会の概要

27年度一般会計補正予算

全会一致で可決

9月定例会は、9月1日から16日まで16日間の会期で行われました。

提出された議案は、一般会計補正予算など全23件と議員発議の意見書1件で、平成26年度一般会計決算及び特別会計決算の認定議案を継続調査とし、その他全ての議案を可決、承認、同意しました。

また、請願陳情は3件を採択、4件を不採択としました。なお、決算の認定議案は決算特別委員会に付託され、11月5日～6日に開催する予定です。

単行議案

◆能代市市税条例の一部を改正します

地方税法等の一部改正に伴い、徴収の猶予等に関する規定の整備及び市たばこ税の税率の特例措置の廃止等を行います。

◆行政不服審査会に関する事務を秋田県に委託します

◆能代市議会の議決に付すべき事件に関する条例の制定します

議会の議決に付すべき事件（定住自立件形成協定の締結、変更又は廃止）を定めます。

◆能代市個人情報保護条例の一部を改正します

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報保護に関する規定を追加します。

◆旧慣による公有財産の使用権を変更します

梅内聚落が旧来の慣行により使用権を有する公有財産の一部に、梅内聚落の分収林を設定するに当たり、当該使用権を変更します。

◆能代市手数料条例の一部を改正します

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号の通知カードの再交付に係る手数料の追加等を行います。

◆能代都市計画事業下水道受益者負担に関する条例の一部を改正

します

能代市公共下水道事業計画区域の拡大に伴い、新たな負担区、負担金の額を定めます。

企業会計決算

・平成26年度能代市下水道事業会計決算
・平成26年度能代市水道事業会計決算

一般会計補正予算

補正予算（第3号）は4億4370万円の追加で、総額300億6572万円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆個人番号カード等交付事業費

2229万3000円

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の開始にあたり、通知カード及び個人番号カードを交付します。

◆農地耕作条件改善事業費補助金

881万5000円

農家が実施する区画拡大や暗渠排水整備等の農地整備に対する補助を行います。

◆普通財産管理費

1239万2000円

旧常盤公民館山谷分館の解体を行います。

◆林業専用道路整備事業費

100万円

県営事業の増に伴う負担金（杉ノ岱）を増額します。

◆地籍調査費

722万円

国土調査図面の訂正業務に係る経費を増額します。

専決処分の承認

◆平成27年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて

特別会計補正予算

・農業集落排水事業特別会計補正予算
・浄化槽整備事業特別会計補正予算

・浅内財産区特別会計補正予算
・常盤財産区特別会計補正予算

・鶴形財産区特別会計補正予算
・檜山財産区特別会計補正予算

・国民健康保険特別会計補正予算



【単行議案】
・能代球場改修工事（建築主体工事）
の請負契約について
・能代球場改修工事（電気設備工事）
の請負契約について

7月定例会は、7月28日の1日間の会期で行われました。
提出された議案は、能代球場改修工事に関する契約2件で、審議の結果、すべての議案を可決しました。

7月臨時会の概要

・後期高齢者医療特別会計補正予算
・介護保険特別会計補正予算

審議結果一覧

議案番号等	議案名等	平政・公明党 (議長を除く)					よねしろ・立志会				希 望			改革のしろ				日本共産党		市民の声		イコールの会	採決結果
		渡邊正人	落合範良	渡辺優子	針金勝彦	藤原良範	小野立	菅原隆文	庄司紘八	伊藤洋文	佐藤智一	安井和則	武田正廣	落合康友	安岡明雄	畠山一男	中田満	菊地時子	小林秀彦	藤田克美	渡辺芳勝		
承(7)	専決処分した平成27年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
66	能代市市税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
67	能代市と秋田県との間の行政不服審査会の事務の委託について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
68	能代市議会の議決に付すべき事件に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
69	能代市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70	旧慣による公有財産の使用権の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
71	能代市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72	能代都市計画事業下水道受益者負担に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
73	平成26年度能代市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
74	平成26年度能代市下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
75	平成27年度能代市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
76	平成27年度能代市農業集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
77	平成27年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
78	平成27年度能代市浅内財産区特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
79	平成27年度能代市常盤財産区特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
80	平成27年度能代市鶴形財産区特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
81	平成27年度能代市檜山財産区特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
82	平成27年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
83	平成27年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
84	平成27年度能代市介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
85	平成26年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
86	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
陳26	安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	○	—	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳27	マイナンバー制度の平成28年1月実施の延期と改正案の凍結を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	○	○	○	○	●	不採択
陳28	所得税法第56条の廃止を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	不採択
請29	米価暴落対策を求める意見書提出について	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	不採択
請30	T P P 交渉に関する意見書提出について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	不採択
請31	能代産業廃棄物処理センターの液状廃棄物入りドラム缶の掘削除去を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請32	災害ボランティア割引制度に関する意見書提出について	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採択
(議)5	能代市議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(議)6	能代産業廃棄物処理センターの液状廃棄物入りドラム缶の掘削除去を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：賛成 ●：反対 —：退席

渡邊 正人 (平政・公明党)

能代河畔公園の整備

【質】屋外のトイレ、雨天や冬期間など子供が遊べる屋内の遊び場の整備。大型複合遊具と子ども館の間の市道を安全に渡れるように市道の廃止を含めた英断を。

【答】買収予定地と西側芝生広場等も含めた施設整備計画を策定したい。計画策定に当たっては市民の意見を反映した公園とするためアンケート調査を行い、議会の意見も伺いながら整備を進めたい。大型複合遊具と子ども館の間の市道についても今後施設整備計画を策定する中で検討したい。

山田久志サブマリンスタジアムのこけら落とし事業

【質】昭和59年の竣工から30年を経て大規模改修工事が行われており、来春のオープンに当たり、市民の皆様喜んでもらえるような、こけら落とし行事を行う考えは。

【答】競技団体から来春、首都圏の強豪高校野球チームの早稲田実業高校の招待が可能との話があり、実現した場合は、市民の皆様から喜んでいただけるものと考えている。

その他の質問事項

- 児童生徒の安全安心
- 都市計画道路の見直し
- 能代市観光拠点施設の整備

小野 立 (よねしろ・立志会)

個人で浄化槽を設置する際の助成率増を

【質】下水道整備計画区域の内外で浄化槽設置に係る助成率に格差があることは水洗化促進の大きな障害以前、市長は私に両者の平準化を答弁されたが、検討は現在どこまで進んだか。

【答】今年度中に作成、公表を予定している「生活排水処理整備構想」の中で個人負担額の平準化について検討することとしており、現在、各業者から見積書をいただきながら検討を行っている。今後、結果がまとまり次第、議会に報告したい。

洋上風力がハタハタに与える影響調査を

【質】建設予定地の周縁はハタハタが稚魚期を送る海域。予定地が漁業権の枠外にあることが誘致の際の売りだったが、周縁海域への影響もアクセス項目に組み込むよう県に働きかけを。

【答】能代市では第1段階の配慮書の縦覧が行われている。配慮書は予測、評価が簡易的なものとなっているが、今後実施される第2段階の方法書以降では魚類等の専門家へのヒアリング、現地調査が行われる。県から市の意見が求められることになっており、意見を提出する際には調査項目に不足がないか確認したい。

その他の質問事項

- 賛同広がりぬ不夜城展示施設計画
- 人口ビジョンに希望的観測は無用
- イオン出店、白黒つけよ

落合 康友 (改革のしろ)

オーガニック・福祉都市構想

【質】平成25年度より2年間実施された「有機・特別栽培現地実証展示事業」。この実証結果の分析に基づく、今後の市の有機農業に対する考え方は。

【答】慣行栽培米や有機栽培米、特別栽培米等の多様な消費者ニーズに応える米づくりに生かすために、実証結果を報告書にとりまとめホームページ等で公開することとしている。また、有機農業に意欲がある農家の方には、相談に応じたいと考えている。

障がい者の自立できる社会

【質】入所施設整備を求める市民の声をよく聞くが新設が難しい現状において期待されるのはグループホーム整備。当市ではニーズに対し整備が行き届いていないと思う。今後の方針は。

【答】市内のグループホームは全部で10施設あり、総定員は43人、利用者は39人となっている。障がいのある方が地域で安心して生活できるよう施設整備の事業主体となる社会福祉法人等と連携し、整備促進に努める。また、要件を満たした場合は、社会福祉法人の助成に関する条例等に基づき支援していく。

その他の質問事項

- 観光拠点施設
- 中央集積非循環型商業(イオン)

佐藤 智一 (希望)

空き家の現況と所有者の意向は

質 空き家問題が進行する中、物件所有者の意向はどのようなになっているか。

答 平成26年度から空き家の実態調査を行っており、管理不全な状態で周辺へ危険を及ぼすおそれがある空き家については、所有者等の意向を確認し適正な管理を行うよう助言、指導等を行っているが、活用可能な空き家所有者等の意向は把握していない。

民泊推進による波及効果の検証を

質 民泊を推進することにより空き家問題への有効な対策にもなり得る。経済波及効果を検証すべきでは。

答 旅館業法の許可が必要とされる民泊は、空き家の所有者等がみずからの意向により行うものと考えられており、市では空き家の民泊活用については現在のところ考えていない。空き家の活用については、移住・定住促進による地域の活性化を図るため、空き家バンク事業により活用が図られるよう取り組むこととしている。

その他の質問事項

- 宿不足で機会損失となったことは
- Airbnb普及をどう捉えるか
- ペーパーレス会議の早期導入を

菊地 時子 (日本共産党)

介護保険の負担軽減策

質 介護保険料や利用料の負担が重くなり、年金からの天引き不能やサービス利用できない方も出ているのでは。国に負担を求めるとともに一般会計からの繰り入れも考えるべき。

答 国に対し、市長会を通じ国庫負担割合の引き上げについてこれまでも要望している。一般会計からの繰り入れについては、保険料負担の割合が定められた全国一律の制度であるので、法定外で繰り入れることは考えていない。

子育て支援策

質 子育てしやすい町とは子育て世帯への経済的な支援と、仕事と子育てへの両立支援が大切。学童保育利用の負担軽減と小・中学校に入学する子供の世帯に入学準備金を。

答 市では就学援助の中で、新入学用品費を支給している。入学準備給付金については、子育て支援施策の中で、今後、調査・研究していきたい。

その他の質問事項

- 高齢者の熱中症対策
- 災害時の障がい者支援策
- 福祉灯油の実施

原田 悦子 (イコールの会)

観光拠点施設

質 ハコモノは少子高齢化時代に大きな負担になる。事業費、運営費、維持管理費等に懸念がある。観光拠点施設は白紙撤回すること。

答 通年観光による交流人口の増加を図るため、日本一の高さを誇る城郭型灯籠を核に据え、能代の物産を一堂に集めて紹介、販売する機能を備えた観光拠点施設が必要と考えている。検討委員会や市民の皆様からいただいた意見等を踏まえ、基本計画素案を作成したうえで再度、議会等と協議していきたい。

能代産業廃棄物処理センター

質 ボーリング調査で存在が確認された液状物入りドラム缶を掘削撤去するよう県に強く要望していたきたい。

答 7月23日に開催された環境対策協議会で県から環境保全対策工事等について説明があった。しかし従来から要望しているナンバー2処分場のドラム缶の撤去は盛り込まれておらず、住民団体は改めて撤去を強く求めている。市も液状物入りドラム缶の撤去を要望したところであり、今後も、引き続き要望していく。

その他の質問事項

- 二ツ井地域自治区の必要性
- 雪対策

渡辺 優子

(平政・公明党)

妊婦健診の助成

【質】市は妊婦健診の受診票を、単体妊娠の場合も多胎妊娠された方にも、22枚助成している。健診回数が単体妊娠より多く、経済的負担が大きくなる多胎妊娠の健診に助成拡大すべき。

【答】多胎妊娠の場合、早産により低出生体重児の出生リスクが高くなるなどの理由により、単胎妊娠よりも健診回数が多いことは把握している。今後経済的な負担や不安を軽減し、安心して子供を産み育てられるよう助成回数の拡大を検討していきたい。

『コンビニ交付サービス』の導入

【質】マイナンバー制度を利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書に加えて各種税証明など、全国どこでもコンビニでも取得が可能になる。本市でもこの制度を導入すべき。

【答】本市では、平成19年6月から市民サービスセンターを開設し、年末年始以外、各種証明書の発行や市税等の収納を行っている。コンビニ交付サービスを導入することで市民の利便性が向上すると考えるが、導入には多額の費用が見込まれることから、個人番号カードの普及状況等を勘案し、検討していきたい。

その他の質問事項

- 若者定住促進住宅事業
- 道交法改正に伴う自転車事故対策

菅原 隆文

(よねしろ・立志会)

市の風力発電、エネルギーの生産拠点誘致

【質】市長は2年前ドイツの風力発電メーカーエネルギーコン社を訪問、市にアジア地域の風力発電の生産拠点としての工場誘致に意欲。その後の交渉の経過と実現への働きかけについて。

【答】市が働きかけをした際、「風車年間50基、10年間の安定した需要の確保が最低条件」とのことであった。こうした条件を満たすことは本市単独でできることではない。県や関連事業者等と力を合わせ、国内、ひいてはアジアの市場動向等に関する情報収集に努めながら、長期的視点に立ち、引き続き誘致に取り組んでいきたい。

二ツ井地域の振興、地域自治区の5年延長

【質】合併から本年度まで10年の設置期間、さまざまな施策が実施され住民のよりどころとなっている地域自治区。道の駅整備など継続の独自事業が山積の中、延長期間を5年とした理由は。

【答】地域自治区の設置に関する条例で、地域協議会の意見を聴かなければならない事項として、新市建設計画に関する事項を規定しており、延長期間は同計画の計画期間を目安に判断した。昨年延長した新市建設計画の計画期間中は地域自治区を継続し、事業やまちづくりについて、地域協議会から御意見を伺っていききたい。

その他の質問事項

- 能代港洋上風力発電事業の可能性
- 東デイスサービスセンターのあり方
- 広域特養2施設への市のかかわり方

安岡 明雄

(改革のしろ)

新たな行財政改革と人的資源の最適配分

【質】職員が減少する中、行政需要にこたえるには「職員でなければできない業務」に特化するべき。社会福祉士や情報系など専門性を高めるよう、職員採用のあり方の見直しが必要だ。

【答】行政ニーズの多様化・高度化や新たな業務に対応するため、専門分野を担当できる職員が必要になつており、専門的な知識、技術を習得する実務研修等、任期付職員の採用、臨時職員の雇用、業務委託等により対応している。現時点では、職員採用試験区分の見直しは考えていないが、必要に応じ研究したい。

地域資源を活用する自立した総合戦略

【質】住民のかかわりが、今後の実効性を高める。「自分たちでつくり上げた総合戦略」を実感することが大事だ。この機会に、オール能代で取り組める策定プロセスにしていけるべきだ。

【答】策定には市民の関わりが重要と考え、市民と意見交換しながら活動している団体の代表等から戦略会議に参画いただいている。また、市民、市内事業所等を対象にアンケートを行うとともに、広報のしる等で意見・提言を広く募集し、参考にしていく。素案がまとまった際のパブリックコメント実施等、多くの市民が関われるよう対応していく。

その他の質問事項

- 先進地ポートランドの域内経済循環
- 総合戦略の主役
- 観光拠点施設と公共投資

小林 秀彦

(日本共産党)

安全保障関連法案

質 私たちはこれを戦争法案と呼んでいる。集団的自衛権を発動して、米国とともに海外での武力行使に乗り出す。圧倒的多数の憲法学者が憲法違反、立憲主義に反するとしたこの法案、市長の見解は。

答 本法案は7月16日に衆議院で可決され、現在、参議院で審議中である。安全保障関連法案については国会の場において十分に議論がなされるべきものであり、地方公共団体の長の職にある者として、意見を述べることは差し控えたい。

脳ドック検診への助成

質 三種町で初めて脳ドック検診への助成事業を実施、脳血管疾患の早期発見につながっている。脳ドック検診は各種検査を行うため高額な費用がかかる。助成を検討すべきでは。

答 県内では約半数の市が助成を行っているが、対象条件や助成額にさまざまな違いがある。検診費用が高額であり、助成する場合は多額の経費を要することから、実施については関係団体等の意見も伺いながら検討したい。

その他の質問事項

- 大型七夕と観光拠点施設整備
- イオン出店

常任委員会行政視察報告

総務企画委員会

視察月日 7月8日～10日

視察市 京都府京丹後市・舞鶴市

視察項目

・京丹後市

まち・ひと・しごと創生

「人口ビジョン」

「総合戦略」

・舞鶴市

公共施設再生実施計画

政策づくり塾

まち・ひと・しごと創生

「人口ビジョン」

平成27年3月2日、全国第1号となる「人口ビジョン」及び「総合戦略」を策定。同時期に策定を検討していた「第2次京丹後市総合計画（平成27年～36年）」の内容を生かしつつ、さらに住民の代表者、学識経験者、市議会議員等の各界各層からの検討会議を経て策定。京丹後市の人口は昭和25年の8万3千人をピークに減少を続けており生産年齢人口は昭和35年から減少。市では総合戦略を効果的に発現することで「2060年人口7万5千人」が可能とし、目標として定めた。過去最大の出生率2・32程度への向上を目指し4つの視点からなる総合戦略を実施していくとのことであった。能代市では複数の人口シミュレーションとも減少を想定している。

「総合戦略」

次の4つの視点を軸に人口問題に取り組む。①大都市との交通アクセス向上を生かし地域再生計画や地方創生特区等を活用し人口流入を図る。②市外の大学等と定期的に活動する「地域協働大学」を創設し高校卒業後の大都市圏流入への抑制を図る。③結婚・出産・子育て等の生活環境を整備。④高齢者層の社会参加等による健康長寿の推進。

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼

び込む好循環を支える「まち」の環境づくりが急務とし毎年施策の見直しを行うものとしていた。能代市と大きく環境が違う点としては関西大都市へのアクセスが比較的容易なため大学との連携の可能性が高いところであった。交流人口をふやし地場産業の育成、最先端ICTによる各事業の横断連携など本市も戦略策定の参考にすべき点が多くあった。

公共施設マネジメントの取り組み

軍港として栄えた舞鶴市は平成24年4月現在公共施設は139施設あるが、全体の46%が築30年以上の建物であり、全体の15%が耐震未実施との実態であったため早期に公共施設を計画的に管理し取り組む必要があった。取り組みでは市民ニーズの変化、運営コストの削減、集中する改修・建てかえ時期等を把握し、施設の総量抑制と多機能化・複合化を推進することによる財政負担の軽減を担うものであった。再生基本計画では施設群の方向づけや取り組みの優先度を明らかにし今後の一貫性をもたせるほかPDCAサイクルにより効果検証・改善計画を盛り込んでいた。能代市においても今後は公共施設管理の重要性が増しており舞鶴市の事例からも具体的な管理手法を見習うべきである。

(佐藤智一)



京丹後市役所にて

文教民生委員会

視察日 6月29日～7月1日

視察市 北海道室蘭市・江別市

視察項目

室蘭市

・子育て支援プラン策定までの経緯

・障がい者支援計画

江別市

・子ども発達支援センター施設見学

・江別市郷土資料館施設見学

子育て支援プラン策定までの経緯

製鉄とともに発展し、日本の環境保全に貢献する産業が栄える室蘭市では子育て支援のブランド化に向け、子供の読書環境、屋内外の遊び場を充実させる事業等に加え、平成26年度からは第3子以降の保育料無料化、子育て世帯の持ち家取得を支援する事業を実施している。本年3月に発行された『むろらん子育てガイドブック』は、子育て世代をサポートする制度や情報が一冊でわかる中身の濃い内容になっている。

障がい者支援計画

室蘭市障がい者支援計画では、地域生活の支援体制の充実に向け、日中活動の場所の拡充を図っている。また、市から障害者就労施設等への委託を受け、公園の草刈り等の清掃・施設管理、印刷物の作成、学校給食の菓子パンの提供等を行っている。その他、室蘭市『子どもを守る総合政策』では、小中学校、PTA、母親クラブ、子供会等の地域が一体となった子供を守る運動を行い、活動の支援として、防犯ジャンパー、ベスト、のぼり旗等を貸与している。

子ども発達支援センター

江別市子ども発達支援センターは、発



江別市子ども発達支援センターにて

達につまずきやおくれのみられる子どもことばやコミュニケーション活動に支援が必要な子供と家族を対象に、一人一人の子供が、家庭や地域の中でいきいきと生活していけるよう支援することを目的とした施設で、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、言語指導員、心理士、保育士等が、発達相談（運動や行動、ことばの発達に関する相談・発達検査の実施）、発達支援（専門職による個別療養指導及び集団指導）、乳幼児健康診査支援を行っている。この施設は市が直営で行っているため、市の保健センターや教育委員会等の子供にかかわる部署、機関と連携しやすく早期療養、早期支援体制が図られるほか、巡回相談や発達相談等の市単独事業を実施しているため、専門職が配置されており、これらのスタッフを通所支援に活用できるなどのメリットがある。

江別市郷土資料館施設見学

江別市郷土資料館は、旧中央公民館を改修し平成3年に開館した江別の歴史と文化を展示している施設である。大英博物館にも展示された大麻3遺跡出土土器を始め、教科書で見たことのある土器の展示が特徴的であった。能代でも江別D式土器が出土しているとの説明もあった。

（渡邊正人）

産業建設委員会

視察日 7月6日～8日

視察市 北海道苫小牧市・浦河町

視察項目

苫小牧市

・中小企業振興条例

・まちなか再生総合プロジェクト

浦河町

・移住対策

・農業のブランド化の取り組み

中小企業振興条例

地域経済を支えてきた中小企業の活力低下が懸念されることから地域振興は市、中小企業、経済団体、大企業、市民が協働して推進されるべき、を基本理念とし平成25年条例を制定した。各団体には責務を設ける。一方あくまでも中小企業が主役であるとも言う。審議会では創業促進・人材育成・事業継承・販路拡大などの部会を設け地域全体で振興にかかわる姿勢には学ぶべき部分があった。

まちなか再生総合プロジェクト

平成18年、中心市街地活性化基本計画の改正時、すでに郊外に大型店の進出は進んでおり進出の規制を断念。しかし市街地は疲弊しており放つておけず平成23年取り組んだのがCAPというプロジェクトとのこと。大型店とは競合するのではなく差別化し地元食材を使い町なかに限定で提供できるグルメの開発や地場産品の販売を促進し独自の魅力発信を心がけているという。今後は移動に不安を抱える高齢者の増加が予想されるので都市機能の集積した市街地で歩いて暮らせるまちづくりを目指す。その一環で市街地に賃貸住宅を建設する事業者に費用の一部を助成するとの説明に感心を寄せた。

移住定住

都会での団塊の世代をターゲットに始めたが、さほどではなく近年は体験型の移住を進めているとのこと。体験移住から、完全移住する方も多く、結局は人と人のつながりで、暮らし案内人を配置してのサポートも、ふえている一因ではと話す。体験移住は移住に失敗しないためのシステムで、初期投資は不要。また受け入れ側でも空き家の有効活用や経済効果、住所移動がないので社会保障費はふえない等の利点がある。当初は住民や議会から同意が得られなかったが今では「もっと受け入れを」に変わったと苦労話もあった。

農業のブランド化の取り組み

平成15年当時、日本では夏イチゴの生産量は少なく海外に依存する状況であったことから生産に取り組んだと話す。就農希望者の研修には国・町の助成金を充て、施設はJAが建てリース、初期投資はいらないと話す。我が市でも施設園芸が少しずつふえているが、さらに農家の意識改革が必要と感じた。最後に観光振興と、まちおこしの話で、田舎暮らしがブームが起き、移住者が訪れ「何でもない町かと思ったらそうでもない」に変わった。現在はまだ



浦河町役場にて

おこしチームを立ち上げ「人口が減少しても心もお金も豊に暮らせる町を目指す」と語る姿に現状を受けとめ見詰め直すことも必要と感じた視察である。

（落合範良）

各委員会での主な審議結果

総務企画委員会

質 市税条例の一部改正のうち、たばこ税の税率変更に伴う次年度以降の税収の影響額は。

答 たばこ税は4年間で段階的に引き上げとなる。たばこの販売本数は年々減少傾向にあり、27年度当初予算の本数から毎年2%ずつ減少するものとして試算した場合、3級品に係る増収は、28年度では214万9千円、29年度では421万3千円、30年度では722万7千円、31年度では1302万2千円になるものと見込んでいる。

質 行政不服審査会の事務を県に委託することで迅速な手続となるか。

答 県に事務委託することで手続の時間はふえるが専門の第三者機関で審議されることからより公正性は高まるものと考えている。

質 定住自立圏形成協定を締結することで住民負担に影響はないか。

答 各市町が連携することにより効果が発揮できる事業を実施しようとするものであり、市町がそれぞれ定

めている料金や使用料等を統一しようとするものではないことから住民負担には影響はない。

質 市個人情報保護条例の一部改正について、本人の同意を得ることが困難な場合とはどのような場合を想定しているか。

答 想定では事故により意識がない場合や、意識があつたとしても意思表示ができない場合のほか、災害等により孤立した地域に介護が必要と考えられる人がいる場合等を考えている。



総務企画委員会の様子

質 住民基本台帳システムの運用方法と閲覧履歴は確認できるようになっているか。

答 インターネットに接続していない単独のシステムで運用しており、閲覧についても誰がいつシステムにアクセスしたか履歴を確認できるようになっている。

質 今後の地方交付税の見通しは。

答 今年実施の国勢調査により人口減少が予想されており、その結果が来年度以降の普通交付税算定に反映されることや合併算定がえの段階的な縮減が始まること等を踏まえると減額されていくものと予想している。

質 公共施設の維持管理計画をどのように考えているか。

答 平成28年度までに公共施設等総合管理計画を策定することとしており、その計画に従って大規模改修や維持経費等の平準化を図っていくことになる。

質 常盤公民館山谷分館の解体後の活用計画はあるのか。

答 解体後は更地とし現時点では活用の計画はない

(佐藤智一)

庁舎整備特別委員会

質 駐車場について、1台当たりのスペースは幅2・5メートル、奥行き5メートルとしているが、全体の駐車予定台数を減らしても、もう少し余裕のあるスペースを確保できないか。

答 台数について再度検討する。

質 新庁舎建設工事等の進捗状況は。

答 8月末現在の進捗率は新庁舎工事で約9%、第一駐車場で約59%、第二駐車場で約62%となっており概ね予定通りである。

(伊藤洋文)



新庁舎建設工事 (さくら庭)

文教民生委員会

質 平成27年度能代市介護保険特別会計について、過年度国庫負担金等返還金の内容は。

答 当初の計画に対して約95%の実績であったことなどによるものである。計画に対し実績が95%であることは予定の範囲内で、おおむね計画通りである。

質 今後の介護給付費の見通しは。

答 第6期介護保険事業計画では給付額全体で約7%の増加、内訳として居宅サービスは約9%の増加、地域密着型は約13%の増加、施設サービスは横ばいと見込んでいる。

質 個人番号カード等交付事業費について、通知カードが居所不明で届かない場合や受け取り拒否された場合の対応は。

答 通知カードは簡易書留で郵送されるが、届けられない場合は一定期間郵便局で保管され、保管期間を過ぎると市に届けられることになっている。市では居宅等の調査を行い、それでも不明な場合は、3月まで市が保管し、それを過ぎるとカードは廃棄処分となる。廃棄処分後に届いていないとの申し出があった場合には再発行することとなる。

質 英語指導力向上事業の実施内容は。

答 淳城西小学校と能代第一中学校が拠点校となり、英語の効果的な指導及び評価の方法を明らかにし、英語担当教員の英語力向上を図るために実施している。拠点校で実施している事業は、能代第一中学校は今年度末、淳城西小学校は平成28年度で終了予定となっているが、平成32年度から小学校で英語が教科化されるため、市内の教員を対象に英語の研修会を開催しながら、準備を進めていく。

質 子ども館の宇宙エレベータ実験キットの内容は。

答 子ども館へ匿名で20万円の寄附があり、それを財源として宇宙エレベータ実験キットを3組購入するものである。この実験キットは、地上と宇宙を往復する宇宙エレベータの原理やプログラムを学ぶことにより子供たちの宇宙に対する興味を高める効果が期待できる。

質 平成28年4月から地域密着型サービスに移行される小規模デイサービスについて、移行後は市の方針により事業を行うことになるため、早急に方向性を示すすべきでは。

答 事業所に対して早めに説明できるように、国、県での運用を参考に検討を進める。

(渡邊正人)

産業建設委員会

質 水道事業の今後の経営見通しは。

答 24年度に現在の料金体系になってからは順調に純利益を確保できているようになったが、内部留保される原価償却費よりも企業債の償還金の額が上回っている状況となっている。今後引き続き、建設改良事業の平準化や企業債借入の抑制などを行いながら経費を節減し、さらなる利益の確保に努めたいと考えている。

質 水道料金、未納者への対応は。

答 納期限到来後20日以内に全ての未納者に対して督促状を送付し、納入がなかった場合は催告状の送達や電話、個別訪問による督促を行っている。

質 水道整備の要望が多くない地区を通り越して次の地区を整備する事は出来ないか。

答 費用対効果の問題もあり慎重に検討する必要がある。

質 下水道事業、今後の経営見通しは。

答 企業債の利息や原価償却費の増加により、収益的収支においては28年度以降、純利益が見込める状況にない。また資本的収支においても、企業債の償還金の増加により、29年度以降、厳しい状況になると考えている。

質 土地所有者が時効成立後に変更になった場合の下水道受益者負担金にはどうなるのか。

答 5年の時効が成立後、相続により土地所有者が変更になった場合でも、新たな所有者に受益者負担金を賦課することはできない。

質 新たな土地所有者に下水道受益者負担金を賦課できるような対策は考えられないか。

答 難しい課題であるが今後研究していく。

質 青年就農給付金事業の概要は。

答 一人当たり年間150万円を給付するものである。認定新規就農者のうち、45歳未満で独立自営就農者である事が要件となっており、これまで11組が受給している。また、毎年経営状況を把握し、経理等の相談にも応じている。

質 農地耕作条件改善事業費補助金の概要は。

答 農地中間管理機構を介して農地を集積する地域内において、暗渠排水を設置した場合10アール当り15万円、区画を拡大した場合は10アール当り10万円を定額助成するものである。手続としては、補助申請、交付決定、事業実施、実施報告、完了検査、補助金支払いの流れとなる。

(落合範良)

請願陳情の議決結果

採 択

- ◆ 安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書提出について
- ◆ 能代産業廃棄物処理センターの液状廃棄物入りドラム缶の掘削除去を求める意見書提出について
- ◆ 災害ボランティア割引制度に関する意見書提出について

不 採 択

- ◆ マイナンバー制度の平成28年1月実施の延期と改正案の凍結を求める意見書提出について
- ◆ 所得税法第56条の廃止を求める意見書提出について
- ◆ 米価暴落対策を求める意見書提出について
- ◆ TPP交渉に関する意見書提出について

《市議会会議録が 検索できます》

能代市のホームページ等から市議会会議録の検索が可能となりました。
下記URLからご覧になれます。

能代市議会会議録の検索と閲覧

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/noshiro/noshiro.html>

議会の主な動き

7月	8月	9月
21日	25日	1日
・ 会派代表者会議	・ 会派代表者会議	・ 9月定例会開会
・ 議会運営委員会	・ 議会運営委員会	・ 会派代表者会議
・ 7月臨時会	・ 議会運営委員会	・ 議会運営委員会
		・ 各常任委員会
		・ 庁舎整備特別委員会
		・ 議会運営委員会
		・ 9月定例会閉会

【議会を傍聴しませんか】

12月定例会の予定は左の表のとおりです。どなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備え付けの「傍聴者名簿」に氏名・住所を記入し、傍聴席へお入りください。

12月定例会の予定

(招集場所：二ツ井町庁舎議場)

- 8日(火) 開会・提案説明
- 14日(月)～16日(水)
 - …… 一般質問・議案の質疑
- 17日(木)～18日(金)
 - …… 常任委員会
- 21日(月)
 - …… 庁舎整備特別委員会
- 24日(木) …… 議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

議長の主な活動内容

- ・ 米代川治水・秋田県北部国道7号整備促進・日本海沿岸東北自動車道建設促進秋田県北部期成同盟 合同総会
- ・ 秋田県議長会定例会
- ・ 後期高齢者医療広域連合議会臨時会
- ・ 能代市成人式
- ・ 能代市戦没者追悼式 平和記念式典
- ・ 二ツ井テニスコートオープンングセレモニー
- ・ 秋田県市議会議長会実行運動

議長の交際費を公開します《7月～9月分》

・ 能代市行政協力員会議及び自治会連合会協議会総会	5,000円
・ 秋田県市議会議長会定例会時懇談会	6,000円
・ 日吉神社例祭・神幸祭宵祭及び直会	5,000円
・ 能代市山本郡支部消防競技大会慰労会	5,000円
・ 秋田県市議会議長会研修視察時懇談会	6,000円
・ 国道101号整備促進期成同盟会総会後の懇親会	5,000円
・ 能代宇宙イベント懇親会	5,000円
・ 「あきぎん会」講演会後の懇親会	7,000円
・ 羽後信用金庫「能信会」懇親会	6,000円
・ 能代山本北都会懇親会	6,000円

※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規程」に準じて支出しております。

編集後記

実りの秋、収穫の秋を満喫する一方で、水害の被災地を心配している。収穫後の玄米にも被害があったり、農機具もためにした農家もいると聞く。今後の営農に支障がないよう対策が講じられることを願う。

さて、9月議会では観光拠点施設についての質問が相次ぐ。市民から早急な整備に対する疑問の声が出る中、県の交付金充当を断念、早急な整備は見送られることに。また、国会では安保法案の審議で国民の疑問が高まる中、市議会では法案廃案を求める陳情書が多数をもつて採択された。9月議会から開かれた議会を目指し本会議がネット中継された。住民の意思がいかに議会に反映されているかお近くのモニタ―で御確認を。

【御意見・御感想をお寄せください】
のしろ市議会だより「わたしのまち」をのろになった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒018-3192

能代市二ツ井町字上台1番地1

能代市議会事務局宛

議会だより 編集委員会

委員長	伊藤 洋
副委員長	落合 康
委員	佐藤 正
委員	落合 智
委員	菊地 悦
委員	田子 子
委員	原悦子